

一羊館の理念、行動指針、話し合い3原則の再確認

老人保健施設一羊館の理念
利用者の方々にすべてに尊厳・安心・満足を！
一羊館の行動指針
私たちは、保健・医療・福祉の架け橋のプロに徹します。
私たちは、利用者のQOL・職員のQOL・健全経営の3立を目指します。
私たちは、質向上のために日々の小さな工夫を忘れません。

話し合いの3原則：

- ①相手の意見は否定しないでしっかり聞きます。
- ②自分の意見はしっかり言う。ポジティブ表現で言います。
- ③正解は一つでないことを自覚して自制します。



(補足)・話し方は「聞き方が9割」

・先ず聞こう（相手を理解することからすべては始まる。(例) 困っていることは何だろう?)

・話している相手を否定しなければ、相手も否定しなくなる。(相互肯定→意見や感想がどんどんでてる)

・とにかく発言する

<永松茂久「人は話し方が9割」2019年、(株)すばる舎>

「話し合いの3原則」をチームワークに活かす

「チームワークを高める」には、

1：事業所の理念を理解する

「利用者の方々にすべてに尊厳・安心・満足を！」

2：チームワークの良さは会話量に比例

2-1：違いを受け入れる

メンバーの価値観、考え方は違うのが当たり前。相手の立場になって考える。人格を否定しない。

2-2：ポジティブな考え方

ポジティブな言葉はモチベーションを上げ、成長につながる。

陰口や悪口などのネガティブな言葉は生産性が落とす。

2-3：コミュニケーションには会話だけでなく話し方や表情も大事。